

1 教育目標

(1) 一般目標

基礎医学，臨床医学で学んだ基礎的な知識をもとに，睡眠医学の領域における睡眠と疾病のかかわりを理解し，その診断方法について学習する。さらに，病棟や外来の実際の臨床の場で診療スタッフと一緒に学び，睡眠診療の基本的手技を修得するとともに，患者並びにメディカルスタッフとの人間関係も体得する。

基礎医学，臨床医学で学んだ基礎的な知識と，クリニカル・クラークシップAで習得した診療の基本的手技をもとに，実際に医療現場で指導医とともに医師に準じた検査・診察を行う。

(2) 行動目標

態度

【クリニカル・クラークシップA・B共通】

1. 患者との接し方(マナー)を学ぶ。

知識

【クリニカル・クラークシップA】

1. 問診表(睡眠習慣及び睡眠障害)，睡眠日誌を理解する。
2. 睡眠衛生指導の重要性を理解する。
3. 睡眠ポリグラフ検査(PSG)の手技を理解する。
4. MSLT(反復睡眠潜時検査)の適応を理解する。
5. 睡眠時無呼吸症候群(SAS)の症候・病態・治療を理解する。
6. ナルコレプシーの症候・病態・治療を理解する。

【クリニカル・クラークシップB】

7. 睡眠ポリグラフ検査(PSG)の判読法を理解する。
8. MSLT中のレム睡眠を観察する。
9. 反復睡眠潜時検査(MSLT)の基本，手技を理解する。
10. むずむず脚症候群(RLS)の症候・病態・治療を理解する。
11. レム睡眠行動障害(RBD)の症候・病態・治療を理解する。
12. 概日リズム睡眠覚醒障害(CRSWD)の症候・病態・治療を理解する。

技能

【クリニカル・クラークシップA】

1. 睡眠の問診表及び睡眠日誌を説明できる。
2. 睡眠ポリグラフ検査(PSG)の特徴を説明できる。
3. 睡眠時無呼吸症候群(SAS)の診断・治療を説明できる。
4. ナルコレプシーの診断・治療を説明できる。
5. 患者の症例提示をする。
6. アナムネが取れる。
7. 昼間の眠気(エプワース眠気尺度:ESS)の評価ができる。
8. レポートで提出できる。

【クリニカル・クラークシップB】

9. 睡眠障害患者の医療面接ができる。
10. エプワース睡眠尺度(ESS)の判定ができる。

11. 睡眠日誌を判定できる。
12. 基本的な睡眠脳波が読める。
13. 睡眠ポリグラフ検査 (PSG) の脳波電極を装着できる。
14. PSG で睡眠時無呼吸症候群が診断できる。
15. 睡眠時無呼吸症候群の治療法を選択できる。
16. ナルコレプシー等過眠症の診断・治療ができる。
17. むずむず脚症候群 (RLS) の診断・治療ができる。
18. レム睡眠行動障害 (RBD) の診断・治療ができる。
19. 不眠症の鑑別診断と非薬物治療 (認知行動療法 : CBTI) ができる。
20. 概日リズム睡眠覚醒障害 (CRSWD) の診断・治療ができる。

2 実習要領

【クリニカル・クラークシップ A】

1. 月曜日に 9:00, 34 番外来に集合する。
2. 睡眠障害の診療についてオリエンテーション。
3. PSG や MSLT などの睡眠検査の方法, 評価法を学ぶ。
4. 月曜日祝日にあたる班については, 予備日に実習を行うため講座技術員と調整を行う (下記連絡先へ連絡し調整を行う)。
5. 実習にあたり不明な点があれば速やかに担当教員に連絡し指示を受ける。
6. 実習前に AIDL-K で資料を確認する。

【クリニカル・クラークシップ B】

7. 第 1 週の月曜日 (祝日等で休みのときは火曜日) に 10:00, 34 番睡眠科外来に集合しオリエンテーション。
8. PSG 装着見学を行う。
9. 簡易無呼吸検査実習を行う。
10. 実習にあたり不明な点があれば速やかに担当教員に連絡し指示を受ける。
11. 実習前に AIDLE-K で資料を確認する。
12. 病院見学希望がある場合は, 申請前に事前に必ず確認をとる。
(病院見学許可時必要経験症例数は変わらないものとする。)

3 実習の評価方法

知識・技能およびマナー, コミュニケーション等については担当教員が評価する。
レポートは教授が総合評価をする。

4 クリニカル・クラークシップ指導連絡員

職 名	教 員 名
教授 (特任)	篠邊 龍二郎
講 師	眞野 まみこ
非常勤講師	野村 敦彦

5 連絡先

場所 (内線)	32720
E-mail	sec3760@mail.aichi-med-u.ac.jp (担当 ; 講座技術員 塩田)

【初日の集合時間／場所】

9:00／34 番 睡眠外来

【祝日の場合】

補講日に調整

6 クリニカル・クラークシップA 週間予定表

※第2週目のみ（その他の日程は精神科）

曜日	午 前			午 後		
	内 容	担当者	実習室	内 容	担当者	実習室
月	9:00～10:00 外来見学実習 SAS 診療を学ぶ。 10:00～12:00 ・睡眠脳波について学ぶ ・問診表・睡眠日誌を学ぶ	篠邊龍二郎 非常勤講師 野村敦彦 検査技師	睡眠科外来 7B 病棟 睡眠医療 センター	13:30 PSG 装着実習 16:00～ まとめ	検査技師 眞野まみこ	7B 病棟 睡眠医療 センター 7B 病棟 睡眠医療 センター
火	(精神科)			(精神科)		ー
水	(精神科)			(精神科)		
木	(精神科)			(精神科)		
金	(精神科)			(精神科)		

【初日の集合時間／場所】

10:00／34番外来

【祝日の場合】※火曜日

9:30／34番外来

7 クリニカル・クラークシップB 週間予定表

[第1週目]

曜日	午 前			午 後		
	内 容	担当者	実習室	内 容	担当者	実習室
月	10:00 オリエンテーション	篠邊龍二郎	睡眠科 外来(34)	14:00 外来診察見学(初診)	眞野まみこ	睡眠科 外来(34)
火	9:00 外来実習(再診)	野村敦彦	睡眠科 外来(34)	14:30 病棟実習 (睡眠障害患者の医療面接) 担当症例提示	篠邊龍二郎 眞野まみこ	7B 睡眠医療 センター
水	9:00 外来実習(再診)	眞野まみこ	睡眠科 外来(34)	14:30 病棟実習 (MSLT 検査見学)	臨床検査技師	7B 睡眠医療 センター
木	9:00 外来実習(初診) (睡眠障害患者の医療面接)	篠邊龍二郎	睡眠科 外来(34)	14:30 病棟実習 (睡眠障害患者の医療面接) 担当症例提示	篠邊龍二郎 眞野まみこ	7B 睡眠医療 センター
金	10:00 症例レポート評価	野村敦彦	7B 睡眠医療 センター	13:00 病棟実習 (MSLT 検査見学)	検査技師	7B 睡眠医療 センター

[第2～4週目]

曜日	午 前			午 後		
	内 容	担当者	実習室	内 容	担当者	実習室
月	9:00 外来実習(初診) (睡眠障害患者の医療面接)	眞野まみこ 篠邊龍二郎	睡眠科 外来(34)	14:00 外来診察見学(再診) 14:00 外来検査実習 (携帯用診断装置の装着)	篠邊龍二郎 臨床検査技師	睡眠科 外来(34)
火	9:00 外来実習(再診)	野村敦彦	睡眠科 外来(34)	14:00 病棟実習 (睡眠障害患者の医療面接) 担当症例提示 PSG 見学(1回以上)	篠邊龍二郎	睡眠科 外来(34)
水	9:00 外来実習(再診)	眞野まみこ	睡眠科 外来(34)	13:00 病棟実習 (MSLT 検査見学) (携帯用診断装置の解析) 2-3 週目	臨床検査技師	7B 睡眠医療 センター
木	9:00 外来実習(初診) (睡眠障害患者の医療面接)	篠邊龍二郎	睡眠科 外来(34)	14:30 病棟実習 (睡眠障害患者の医療面接) 担当症例提示 15:30 科別 OSCE 4 週目	篠邊龍二郎 眞野まみこ 眞野まみこ	7B 睡眠医療 センター
金	2-3週目 10:00 携帯用診断装置の判読 4週 レポート提出	野村敦彦	7B 睡眠医療 センター	13:00 病棟実習 (MSLT 検査見学) 2-3 週目	臨床検査技師	7B 睡眠医療 センター

備考：PSG 見学は午後8時～午後10時